

# 子育て学習のために多摩動物公園に移動していた ボルネオオランウータンのバレンタインが帰ってきます

よこはま動物園ズーラシアに、東京都の多摩動物公園からボルネオオランウータンのバレンタイン(メス 33歳)が、繁殖契約(※1)に基づき3月25日(月)に再び帰ってきます。今後は、バレンタインの様子を観察しながら、展示・繁殖に取り組んでいきます。

バレンタインは、2014年にズーラシアでロビン(オス 28歳)との間にチェリア(メス)を生みましたが、人工哺育で育ったため、子育てを上手にできませんでした。そのため、2016年からチェリアと共に子育て経験豊富なメスがいる多摩動物公園へ移動し、社会性や子育てを学習し終え、今回、2年ぶりにズーラシアへ帰ってきます。学習の成果を見せてくれることを期待しています。なお、バレンタインの子どもチェリアについては、繁殖契約に基づき、引き続き多摩動物公園で飼育される予定です。



帰ってくるバレンタイン(メス)

## ※1 繁殖契約(ブリーディングローン)とは

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園ではこの契約に基づき動物を移動させることによって新たなペアを作り、繁殖に取り組んでいます。

## 当日の取材について

※動物の搬入当日の取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

## ■今回来園する個体について

バレンタイン	昭和 61 年 2 月 14 日 トワイクロス動物園（イギリス）生まれ 平成 24 年 6 月 21 日 神戸市立王子動物園よりズーラシアへ来園 平成 28 年 12 月 25 日 多摩動物公園へ出園 帰属は神戸市立王子動物園
--------	--

## ■ボルネオオランウータンについて

和 名	ボルネオオランウータン
英 名	Bornean Orangutan
学 名	<i>Pongo pygmaeus</i>
分 類	霊長目 ヒト科
分 布	ボルネオ島
生 態	オランウータンはマレー語で「森の人」を意味する言葉で、その名のとおりに数十 m にもなる樹上で果実や木の葉、樹皮などを採食しながら 1 日のほとんどの時間をすごします。また、夜は毎日違った場所に木の枝を織り込んだゆりかごのようなベッドを作りその中で夜明けまで眠ります。寝食ともに森の恵みに依存しているオランウータンの棲む森が近年、木材輸出やプランテーションの拡大によって急速に失われています。棲みかを追われたオランウータンたちには食糧不足や繁殖への悪影響などの問題が深刻化しています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I：絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けているまたは受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧 IA 類 (CR)：ごく将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
国内飼育園館	15 園館 33 頭 (オス 18 頭、メス 15 頭) ※平成 31 年 3 月 5 日現在
当園飼育頭数	3 頭 (オス 2 頭・メス 1 頭) ※来園個体含まず

## ■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は翌日） ※3/20～5/6 は無休
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアは、2019 年 4 月 24 日に開園 20 周年を迎えます。